



四国税理士会報

第408号
2020.2.10

●発行所 / 四国税理士会
高松市番町2-7-12
電話 087(823)2515(代)

●発行人 / 清田 明弘
●編集人 / 松岡 真澄美
●ホームページ / <https://www.shikoku-zei.or.jp>



ホトケノザ (三階草)

撮影者 高知支部 改田 達昭

主な記事

高松国税局との実務者会議
部・委員会だより ～綱紀監察部～
お国自慢特集

新年賀詞交歓会を開催



四国税理士会・四国税理士協同組合・四国税理士政治連盟・四国税理士共済会の4団体共催による新年賀詞交歓会が1月14日、高松市のJ Rホテルクレメント高松において開催された。当日は、国税局関係、地方公共団体、関係諸団体、推薦国会議員、提携先企業などからの来賓多数をお迎えした。

交歓会は二川専務理事の司会で進められ、清田四国会会長（四税共済会会長）、秋山四税協理事長、清藤四税政会長が主催者挨拶を述べた後、松重高松国税局長、浜田香川県知事、大西高松市長から来賓祝辞をいただいた。

引き続き、遠山四国法人会連合会会長の発声で乾杯した。四国地区の経済は、緩やかな回復がみられるが、税理士の関与先である中小企業の多くは依然として厳しい状態にあるため、関係諸団体が一致協力して情報交換を行い、今年こそ景気を上昇させ、明るく、活力に満ちた日本を創り出したいとの願いを込めて、新春を祝う交歓が繰り広げられた。

主催者挨拶



清田会長



秋山理事長



清藤税政連会長

来賓挨拶



松重
高松国税局長



浜田香川県知事



大西高松市長

税理士会関係



加藤東京会副会長



北田近畿会副会長



松本九州北部会副会長

税の広場

軽減税率対策補助金の交付対象となる減価償却資産の処理について

個人事業主A氏は、軽減税率対策補助金の交付対象となる減価償却資産（以下「本件減価償却資産」という）を48万円で取得し、同補助金20万円（以下「本件補助金」という）の交付を受けた。本件補助金の取扱いや本件減価償却資産の減価償却費の額の計算などはどのように処理することになるのかを検討する。

1. 軽減税率対策補助金は、令和元年（2019年）10月の消費税率10%への引き上げに合わせて実施される消費税軽減税率制度（複数税率）への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等に対し、複数税率対応レジや券売機の導入・改修、受発注システム・請求書管理システムの改修等の準備が円滑に進むよう、これらに要する経費の一部を補助するために交付されるものであり、具体的には次の3類型がある。これらはいずれも所得税法42条に規定する国庫補助金等に該当することになる（中小企業庁「中小企業・小規模事業者等消費税軽減税率対策補助金の税務上の取扱いについて」）。

(1) A型（複数税率対応レジの導入支援）

軽減税率対象商品を将来にわたり継続的に販売するために複数税率対応レジ又は区分記載請求書等保存方式に対応した請求書等を発行する券売機を導入又は改修する必要がある事業者のための補助金。

(2) B型（受発注システムの改修等支援）

軽減税率対象商品を将来にわたり継続的に取扱うために、電子的受発注システムの改修・入替を行う必要がある事業者のための補助金。

(3) C型（請求書管理システムの改修等支援）

軽減税率に対応するために必要となる区分記載請求書保存方式に対応した請求書管理システムの改修・導入を行う必要がある事業者のための補助金。

2. 国庫補助金等に該当する軽減税率対策補助金は、事業所得の金額の計算上総収入金額不算入とされることになるが（所法42）、所得税法42条5項には、「1項又は2項の規定の適用を受けた居住者が国庫補助金等により取得し、若しくは改良した固定資産（略）について行うべき所得税法49条《減価償却資産の償却費の計算及びその償却の方法》1項に規定する償却費の計算（略）に関し必要な事項は、政令で定める。」との規定がある。この規定を受けた所得税法施行令90条《国庫補助金等に係る固定資産の償却費の計算等》1号には、「所得税法42条1項に規定する国庫補助金等により取得し、又は改良した固定資産については、その固定資産の取得に要した金額又は改良費の額に相当する金額から同項の規定により総収入金額に算入されない金額に相当する金額を控除した金額をもって取得し、又は改良したものとみなす」と規定されているので、本件減価償却資産の取得価額は、その実際の取得価額48万円から総収入金額不算入とされた額20万円を控除した後の額28万円が取得価額とみなされることになる。

取得価額30万円未満となる本件減価償却資産については、租税特別措置法28条の2第1項に規定する少額減価償却資産に該当するので、個人事業主A氏が青色申告者であり、かつ、所定の中小企業者に該当する者である場合には、取得日の属する年分における事業所得の金額の計算上、取得価額とみなされる28万円の全額を必要経費に算入することができることとなる。

この適用を受ける場合には、確定申告書に少額減価償却資産の取得価額に関する明細書の添付がある場合に限って適用することとされているが（措法28の2）、実務上は、青色申告決算書の「減価償却費の計算」欄に、①取得価額30万円未満の減価償却資産について租税特別措置法28条の2第1項の規定を適用していること②適用した減価償却資産の取得価額の合計額③適用した減価償却資産の明細は別途保管していること、をそれぞれ記載し、これを確定申告書に添付して提出するとともに、当該少額減価償却資産の取得価額の明細を別途保管することにより適用を受けることができるとされている（措通28の2-3）。

協 同 組 合 情 報

全税共創立45周年記念 第34回全国統一キャンペーン終わる

昨年の9月～11月度に実施した全税共の全国統一キャンペーンは、下記の実績を挙げ終了しました。

ご協力いただきました組合員の皆様並びに全税共提携生命保険会社の方々に厚くお礼申し上げます。

本年も全税共事業になお一層のご支援ご協力をお願いいたします。

全税共創立45周年記念 第34回全国統一キャンペーン実績表

VIP大型総合保障制度									
区分 県別	件数 件	保険金 万円	保険料 円	受賞者					
				会	理	金	銀	銅	計
香川県	82	169,919	3,269,975		1	1	6	13	21
愛媛県	159.9	318,392	8,185,009	2	1	4	8	50	65
徳島県	385	777,033	9,870,593	1	1	7	8	62	79
高知県	46	40,548	2,778,804			3	4	16	23
計	672.9	1,305,892	24,104,381	3	3	15	26	141	188

(注) 会-全税共会長賞 理-理事長賞

お国自慢特集

平成28年7月から掲載している「お国自慢」ですが、おかげさまでその数も50を超え、多くの四国の魅力をお届けさせていただいております。これもひとえに寄稿して下さった会員の皆様のおかげと感謝申し上げます。

これからも、まだまだ知られていない四国の魅力を発信できたらと思っていますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



鳴門市ドイツ館



しまなみ海道



高知城歴史博物館



屋島



むろと廃校水族館



藍の館



大塚国際美術館



オーテピア



とぶろく祭り

◆過去掲載一覧

No.	県	題 材	執筆者
365号	香川	寛永通宝	前川 満
	高知	高知ラーメン紀行	松岡 宣明
366号	愛媛	坂バカ天国-松山-特に高縄山	木本 敦
	徳島	ベートーヴェンの「第九」アジア初演の地	多田 正孝
367号	香川	月照上人(牛額寺)	徳永 豊
	高知	50歳から住みたい地方ランキング	佐々木敏雄
368号	徳島	阿波おどり会館	東條 昭博
	愛媛	具定展望台	石川 敏則
369号	香川	琴平町	香川県会員
	高知	アンパンマンミュージアム	川田 史衣
370号	愛媛	椿神社	丹下真由美
	徳島	モラエス	多田 正孝



道後温泉



父母ヶ浜



アンパンマンミュージアム



ふたみシーサイド公園



新居浜太鼓台



寛永通宝



椿神社



阿波おどり会館



高縄山

No.	県	題 材	執筆者
371号	香川	さぬき姫	秋山 千枝
	高知	日曜市	梅田 昭彦
372号	愛媛	大洲が誇る名建築、臥龍山荘のわびさび	矢野 啓文
	徳島	マチ★アソビ	東條 昭博
373号	香川	浄願寺	嶋 弘輝
	高知	高知のグルメ メジカのシンコ	弘田 直平
374号	愛媛	小女郎狸	加納 榮一
	徳島	れんこん	多田 正孝
375号	香川	さぬきうどん	中村 哲也
	高知	ナス	細川 芳邦
376号	愛媛	豪華絢爛 西条祭り	高井 真一
	徳島	コウノトリ誕生の地	木村 晴夫
377号	香川	白峯寺	秋山 千枝
	高知	絵金祭り	三木 幸司
378号	愛媛	道後温泉	和泉真紀夫
	徳島	弁天山	多田 正孝
379号	香川	さぬきうどんの名店	中村 哲也
380号	愛媛	道の駅みなと	米澤 剛
381号	高知	道の駅なかとさ	森本 倫光
382号	徳島	あすたむらんど徳島	久次米智之



石鎚山



川之江城



西条祭り



秋葉まつり



阿波の土柱

No.	県	題 材	執筆者
383号	香川	香川県庁展望室から屋島を望む	吉田 順子
384号	高知	高知城歴史博物館	森本 倫光
385号	徳島	世界三大奇勝 阿波の土柱	境 菜緒
386号	愛媛	鬼北地域	小島 泰三
387号	香川	塩飽（しわく）諸島 本島 塩飽勤番所	徳永 豊
388号	愛媛	「サイクリストの聖地」今治	越智 清治
389号	徳島	「にし阿波の傾斜地農耕システム」世界農業遺産に認定	木村 晴夫
390号	高知	新図書館等複合施設「オーテピア」	森本 倫光
391号	愛媛	四国中央市の名所「川之江城」	西森 光輝
392号	香川	四国八十八ヶ所の最終名所「大窪寺」	杉浦 要介
393号	徳島	阿波藍ジャパンプルー	多田 正孝
394号	高知	むろと廃校水族館	山崎 公亮
395号	愛媛	新居浜太鼓台	加納 榮一
396号	香川	父母ヶ浜	浮田 知希
397号	徳島	世界で類を見ない、陶板名画美術館	田中 里佳
398号	高知	土佐の日曜市	森本 倫光
399号	愛媛	住みたい田舎四国一！？	越智 達彦
401号	徳島	新説「戦国天下人 三好長慶と勝瑞館」	多田 正孝
402号	愛媛	ふたみシーサイド公園	山中 敏正
403号	香川	「お伊勢さまに”どぶ酒”奉献」（天下ご免の宇賀神社）	藤目 暢之
404号	香川	創意工夫を凝らした讃岐鉄道株式会社の経営	松井 政行
405号	徳島	阿波踊りの楽しみ方	孝志 茜
406号	愛媛	今治タオルフェア	田坂 有祐
407号	高知	「秋葉祭り」	西森 博
408号	愛媛	私のふるさと（八幡浜市保内町）	安藤 史朗

お国自慢

愛媛

安藤 史朗（八幡浜支部）

私のふるさと



今回は、私の生まれ故郷である日本一細長い半島といわれる佐田岬半島の根元に位置する八幡浜市保内町川之石地区の紹介です。

かつて明治時代から昭和初期に至るまで、四国の中でも金融、紡績、鉱山業など近代産業で栄えた町である。

金融業では、明治11年に県下で最初となる国立銀行、第29国立銀行が設立された。

なぜ松山でも宇和島でもなく、川之石に初の銀行が設置されることになったかについて、古書によれば、元宇和島藩主伊達家からの勧誘である。第2代大蔵卿（現在の財務大臣）になった伊達宗城は、明治10年、東京に第20国立銀行を設立したが、この第20国立銀行から宇都宮鋼條、今岡好謙が10年秋に来訪、勧誘し設立の運びとなった。当初は宇和島の有志に働きかけたが機運が盛り上がりず、川之石にその話が持ち込まれたのである。

この勧誘からわずか半年後の11年3月に営業を開始しているのは驚くべき速さである。

明治30年に「国立」がとれ第29銀行と名称を変え、その後南予の中小銀行を合併しながら、明治、大正、昭和を通じて県下の金融界に君臨し、昭和初期には川之石を本店として、宇和島・八幡浜・大洲など南予各地はもとより、別府・大分・宮崎にも支店を持った。

さらに昭和16年に、豫洲銀行、松山52銀行、今治商業銀行との合併で、伊予銀行が生まれた。第29国立銀行は、現在の伊予銀行の発祥の地となるのである。

後に伊予銀行川之石支店が同地に営業していたが、現在は商工会事務所となり、店舗裏に記念碑が建てられている。

また、明治21年には四国で初めての紡績会社として宇和紡績会社



が設立、その翌年には同工場で四国初となる自家発電を開始している。以後、経営者を変えながら操業を続け、大正3年には東洋紡績川之石工場として操業することになり、昭和初期のピーク時には、16棟の建物で2,400人程度の従業員を抱え、町民の3人に1人は工場で働いていたとの事。

現在は、当時原綿倉庫として使用していた赤レンガ倉庫が残り広大な敷地は中学校のクランドとなっている。

その赤レンガ倉庫の手前に写っている橋が美名瀬（みなせ）橋で現在三代目の橋で、昭和8年に完成、当時の施工技術では困難とされたアーチ型鉄筋組立スラブコンクリート造り。潮の干満差が短く完成までにはかなりの苦労があったらしく、橋の親柱4本の銘板には橋名、施工年月の他に施工者「安藤松治」の名前が記されている。このように施工者の名前があるのは、全国的にも珍しいとのことである。

当施工者は町内外にもいくつか橋の建設をしているが、自分の名前を記したのはこの橋だけである。よほど思い入れが強かったのだろうか、実は私の祖父である。

この地を訪れる機会があれば、まだ紹介できていないレトロな建物と併せて是非ご覧になっていただきたい。





初詣で

岡本 友彦
(高知)

我が家では、香川の金刀比羅宮（こんぴらさん）に初詣でに行くことが、10年前からの恒例行事になっています。奥社までは1368段あると言われていた長い長い石段を、正月早々からゆったりなペースで上がっています。（腰痛の為に途中でギブアップしてしまった年もありましたが・・・）



令和2年初日の出

こんぴらさんを参拝して感じる魅力は、その長い道ノりを上り切った時の達成感や、下るときの爽快感はもちろんのこと、立ち並ぶ様々な露店、大門前の甘酒とか、中腹にいる神馬（しんめ）、水がめに1円玉を浮かす運試しや、奥社まで行かないと手に入らない天狗のお守りを、家族も楽しみにしています。学問の神様である菅原道真公が祀られている小さい神社もあって、今年受験生である息子は必死に拝んでいました。受験前のシーズン風邪をもらわないようマスクを着けてみたり、



金刀比羅宮の参道

御神籤では大吉が出て喜んだり、お賽銭で奮発して500円玉を握らせたりと、今年ならではの出来事もございました。毎年行っても飽きない、それほどの疲れも残らない、恒例行事として惰性で行く感覚にもならない、そういう魅力がある場所のように感じています。今風に言うと「パワースポット」ということでしょうか。

私自身は単純に、現地に行かないと感じられない、言葉でも表現しにくい、「この雰囲気」が大好きになっていますね。「こんぴらふねふね おいてにほかけて シュラシュシュシュ〜」と独特の癒し系な民謡が流れる中、標高421メートルの奥社に向けて、自然の木々や岩山からパワーを得ながら、1歩1歩上がっていく。ほどよい広さの参道に、ほどよい数の参拝者が、ほどよい雑談を交わしながら、ほどよい速さの流れで進んでいく「この雰囲気」は、年の初めにしか味わえない私の愉しみになっています。



こんぴらさん天狗岩



健康第一

別府 淳
(今治)

12月、毎年この時期に人間ドックに入ることが恒例となってきた。年に1度のことではあるが、胃カメラがとても憂鬱だ。とはいえ、年に1度は自分の体の状態を知ることは重要であると年々痛感している。そして、いつもこの時期になるとあの出来事を思い出す。

10年前のある冬の早朝、ひどい腹痛で目が覚めた。午前4時くらいだったか、その時はトイレに行ってまたすぐ寝れば治ると思っていたのが地獄の始まり。布団に戻る前にリビングでうずくまってしまった。気がつくとう午前7時、あぶら汗が止まらない。救急車か！？とも思ったが我慢。出勤時間、これは無理だと判断し会社に一報入れて病院へ。病院に着くや否やすぐさま寝かされてレントゲンへ。この間も地獄のような苦しみ。医師から結石があると告げられた。石が腎臓と膀胱の間の管に詰まっていると。そう言えば、尿の色が危険な感じがしたことを思い出した。医者か

ら提案されたのは、破碎オペ。体の外部から衝撃を加えて詰まっている石を砕くというもの。放っておいても出るらしいが、出るまでの間地獄の日々を送るとのこと。選択の余地はなかった。

いよいよ地獄の始まり。下腹部の辺りに約30分間、外部から衝撃波を受け続けた(下半身はほぼ裸)。衝撃波は、金槌で鉄板のようなものを叩いて衝撃が体内に伝わる。叩く度に骨に響く痛みが筆舌に尽くし難い。我慢できなくなったらボタンを押して下さいと言われてたが無駄に耐え抜いた。フラフラになりながら再度レントゲンで結石の状況を確認。医師からまだありますねと…破碎オペの費用は8万円。痛み止めをもらい、這う這うの体で帰る。

医師からは水を飲んで運動すれば早く出るかもしれないとのこと。痛み止めの薬のことが頭から離れない日々。まさかこのまま一生出ないのか…。地獄の終わりはある日突然。石が出た瞬間に平穏な日常に。約1ヵ月に渡る痛みの不安、薬頼みの生活からようやく解放。医師からは特に食事が重要と。普通に生活を送れることの幸せを痛感した出来事だった。

認定研修

研修細則第4条の定めにより、下記の団体が実施する研修を認定しましたのでお知らせします。なお、申込等問合せについては、直接、当該団体等にお問い合わせいたします。

申請団体	開催日時	研修場所	研修テーマ	講師	受講料	問い合わせ先
租税訴訟学会 中 四 国 支 部	3月28日(土) 13:30~17:00	広島大学 東千田キャンパス302号 (広島市中区東千田町1-1-89)	『税のタブー』を考える	青山学院大学・弁護士 三木 義一 氏	一般 5,000円 ※会員 2,000円	河野 忠敏 TEL082-842-3511

※ 会員とは、申請団体の会員をいいます。